

第 16 回理事会

平成 25 年 11 月 21 日(木) 午後 5 時～午後 7 時 48 分

小田会長、吉本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林常任理事、沖中・加藤・藤本・香田・中村・清水理事、山本・藤野監事

協議事項

1 平成 25 年度実施事業の中間報告について

各常任理事より、担当事業の上半期進捗状況と今後の予定について報告があった。また、未実施事業及び各事業の懸案事項について協議した。

2 4 ワクチンの定期接種化に関する請願について 日本医師会は今年 1 月、署名活動を実施し、7 ワクチンの定期接種化を実現するため、厚生労働大臣等へ要望書を提出するなどの働きかけを行ったが、本年 4 月施行の予防接種法の改正では、ワクチン接種緊急促進事業として実施された 3 ワクチン(子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌)のみが定期接種に追加され、実施されている。残る 4 ワクチン(水痘、おたふくかぜ、成人用肺炎球菌、B 型肝炎)を定期接種の対象とすることについては、平成 25 年度末までに結論を得る旨を示す附帯決議が採択されているが、現時点では本年度中の定期接種化は決定していない。本会においては、4 ワクチンの定期接種化の実現に向けて、山口県議会において地方自治法第 99 条に基づき、国会又は関係行政庁に対する意見書の提出がされるよう、12 月の山口県議会に請願を提出することが了承され、請願文の検討を行った。

3 やまぐち医療関連成長戦略推進協議会の設立について

山口県は、本年 7 月に「やまぐち産業戦略推進計画」を策定・公表し、産業再生の起爆剤となる 5 つの重点戦略の一つとして、全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」を定め、全県的な推進体制を構築するために協議会を設置した。この度、この協議会会員の募集と協議会設立記念セミナーが開催されるが、現段階では、協議会の目的が産学公連携による医療関連産業の創出・育成にあるものの、医師会、医療関係団体との関わりが不透明な状況であることから、会員に対する情報提供は当面留保し、協議会の議論の進捗状況等の動向を注視する方針となった。

4 山口県医師会空調設備更新について

本会は平成 9 年 4 月に総合保健会館に移転し 16 年を経過しているが、近年空調設備の故障が多発し、修繕費も増加している状況である。耐用年数も超え更新が必要な時期であることから、県内に本社又は営業所を置く複数の業者から見積を聴取した上で業者を選定し、全面更新することとした。消費税率アップを控えているため、今年度中に実施する。

5 地域包括ケアフォーラムのパネリストについて

平成 26 年 2 月 2 日(日)に山口県及び山口県立大学の主催で開催予定の「地域包

括ケアフォーラム」において、パネルディスカッション「各職種の取組から考える地域包括ケアシステム(仮称)」が行われる。パネリストの派遣依頼があり、河村専務理事に決定した。

報告事項

1 日医医事法関係検討委員会 (10月23日)

「医療基本法(仮称)制定に向けた医事法制の検討」について協議が行われた。(林)

2 健康やまぐち21 歯科保健分科会 (11月6日)

山口県の歯科保健の状況及びやまぐち歯・口腔の健康づくり推進計画の進捗状況について報告があった。関係団体として、本会の取り組み状況を報告した。(山縣)

3 山口県産業保健連絡協議会・山口県医師会産業医部会合同協議会、山口県医師会産業医部会理事会 (11月7日)

山口労働局の田中健康安全課長から「労働衛生行政の動向について」説明後、産業保健推進連絡事務所の赤川代表から地域産業保健センター事業について、また各センターから事業実施報告があった。勤労者健康教育について各関係団体の取組状況の報告があり、情報交換した。産業医部会理事会では、神徳部会長より平成24年度決算報告と12月7日開催の総会の運営等について協議した。(山縣)

4 第1回山口県医師臨床研修推進センター運営会議 (11月7日)

平成25年度上半期の事業報告、平成25年度医師臨床研修マッチング、山口県の医師確保対策等について協議した。(田中、中村)

5 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会 (11月7日)

山口県の新生児聴覚検査は、山口県新生児聴覚検査事業実施要綱に基づき委託医療機関で実施している。平成24年度の実施状況、フォローアップ状況の概要、軽度・中等度難聴児補聴器購入費補助事業の概要等について報告後、平成26年度関係機関職員研修内容等について協議した。(藤野)

6 山口県母子保健対策協議会 HTLV-1 母子感染予防専門委員会 (11月7日)

HTLV-1に関する対策の経緯、平成24年度妊婦健康診査の結果、平成25年度HTLV-1母子感染予防事業の実施内容について報告後、「お子さんの検査についてのお知らせ」の活用について協議した。(藤野)

7 山口県高等歯科衛生士学院創立50周年記念式典 (11月9日)

祝辞を述べた。(吉本)

8 第10回日医総研地域セミナー (11月9日)

「病院・診療所・医師会館等建設における適正な発注方法と建設セカンドオピニオンの提供体制について」をテーマに、(1)「医療機関等建築発注者のための建設セカンドオピニオン入門」、(2)「病院・クリニック等における設計から建設発注ま

でのチェックポイント」、(3)「既存建築物の扱いについて関係法令及び構造的側面からの解説」の講演3題と、質疑応答「講演及び今後の建設セカンドオピニオン活用について」が行われた。(藤本)

9 第44回全国学校保健・学校医大会、都道府県医師会連絡会議(11月9日)

日医主催、秋田県医師会の担当により、「子どもは希望。未来の力」をメインテーマに開催された。午前は5つの分科会が開催され、午後は「学校における感染対応」をテーマに、東北大学大学院医学系研究科の押谷 仁教授による基調講演「インフルエンザ対策における学校の役割」とシンポジウム、秋田大学の吉村 昇学長による特別講演「資源の獲得競争に負けない日本を—秋田から資源学の発信を—」が行われた。

また、昼食時に開催された都道府県医師会連絡会議では、本大会の運営について協議され、次期担当県を石川県医師会とすることが決定された。(山縣、沖中)

10 全国医師会勤務医部会連絡協議会(11月9日)

日医主催、岡山県医師会の担当により、「勤務医の実態とその環境改善—全医師の協働にむけて」をメインテーマに開催された。午前は日本医師会の今村 聡副会長による特別講演「日本医師会の直面する課題」、自治医科大学の永井良三学長による特別講演「日本の医療をめぐる課題：チーム医療を中心に」、日本医師会勤務医委員会委員長より委員会報告、次期担当県の神奈川県医師会長からの挨拶が行われた。午後は、パネルディスカッション「様々な勤務医の実態とその環境改善を目指して」、フォーラム「岡山からの発信—地域医療人の育成」が行われ、最後に「岡山宣言」が採択された。(田中、中村)

11 第130回山口県医師会生涯研修セミナー(11月10日)

午前中は、山口大学大学院医学系研究科の森景則保講師による「末梢動脈疾患(PAD)治療の最前線」、山口大学大学院医学系研究科の日高 勲助教による「B型肝炎をめぐる最近の話題」のミニレクチャー2題と岡山大学病院肝・胆・膵外科の八木孝仁教授による特別講演「肝臓の不思議—複合臓器移植で再認識した免疫寛容—」が行われ、午後はシンポジウム「不妊治療の現状と課題」が行われた。医師、薬剤師等83名出席。(河村、清水)

12 山口県被害者支援連絡協議会第17回性犯罪被害分科会(11月12日)

性犯罪事件の発生状況と傾向、「レディースサポート 110」の運用状況、身体犯に対する公費負担制度の概要等について協議した。(事務局長)

13 下関市立豊浦病院勤務医懇談会(11月13日)

勤務医の確保・労働環境、医局制度、特色ある病院づくり等について意見交換を行った。(中村)

14 平成25年度都道府県医師会有床診療所担当理事連絡協議会(11月13日)

日医横倉会長の挨拶後、有床診療所に関する検討委員会的小林 博委員長から

「有床診療所に関する検討委員会の検討状況について」、日医総研の江口成美主席
研究員から「平成 25 年有床診療所の現状調査について」の報告と厚生労働省医政局
及び総務省消防庁からの報告があり、その後全体協議が行われた。総務省消防庁
からの報告では、福岡県の有床診療所火災を受けて、防火設備・体制について多くの
意見・質問が出され、全体協議では、「管理栄養士の配置問題」や「有床診療所
新設に関する日医の方針」等について質問・要望が出された。最後に日医松原副会
長より総括が行われた。(河村)

15 郡市医師会労災・自賠責保険担当理事協議会 (11 月 14 日)

「施設基準届出事項の厚生局から労働局への情報提供」等について山口労働局か
ら説明があった。また、交通事故医療を取巻く状況等について協議を行った。
(加藤)

16 広報委員会 (11 月 14 日)

会報主要記事掲載予定(12~2月号)、炉辺談話、県民公開講座、歳末放談会、tys
「スパ特」のテーマ等について協議した。(林)

17 歳末放談会 (11 月 14 日)

堀広報委員の司会により、「本年の話題～改めて問う今年の日本～」をテーマに
行った。(林)

18 個別指導「山口市」(11 月 14 日)

診療所 3 機関について実施され立ち会った。(萬、清水)

19 山口県看護職員確保対策協議会 (11 月 14 日)

山口県の看護の現状及び平成 25 年度山口県看護職員確保対策について協議を行
った。(田中)

20 男女共同参画部会第 3 回理事会 (11 月 16 日)

田村部会理事から日医男女共同参画委員会の報告後、各ワーキンググループから
の活動報告と次年度への懸案事項が協議された。また、先日、郡市医師会女性医師
部会代表者連絡会議から出された要望事項について意見交換を行った。(中村)

21 県民公開講座「笑って健やか」(11 月 17 日)

「いのち、きずな、やさしさ」をテーマに募集したフォトコンテストの表彰式、
医師で落語家の立川らく朝氏による「ヘルシートークと健康落語」並びに古典落語
が行われ、参加者は 380 名であった。(林)

22 第 2 回都道府県医師会長協議会 (11 月 19 日)

日医横倉会長の挨拶の後、本会提出議題「10%消費増税時の対応について」ほか
各県から提出された 5 題の質問に対して、担当役員から回答があった。日医からは、
(1)日本医学学会について、(2)小児 Ai モデル事業について、(3)地域医療支援センタ

一及び医療勤務環境改善支援センター事業についての説明と協力要請が行われた。
(小田)

23 日医医事法関係検討委員会 (11月20日)

患者の権利法をつくる会の鈴木利廣弁護士の講話「医療基本法のあり方について～医事行政法学的視点から～」及び草案の見直し等の討議が行われた。(林)

医師国保理事会 第12回

1 国民健康保険組合被保険者全国大会について (11月20日)

全国国保組合協会の主催で憲政記念館において開催。国保組合の組織機能並びに財政の基盤の確立を図ることなどを決議した。(小田)

母体保護法指定審査委員会

1 母体保護法による設備指定について

宇部市で新規開業のなわたクリニックより申請があり、承認された。

山福株式会社取締役会

出席者：取締役7名、監査役3名

1 上半期の決算報告について

原案どおり承認された。